

第131期 中間

SANYO REPORT

2019年4月1日から2019年9月30日まで



山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当上半期のわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善が続くなか、景気は緩やかな回復が期待されるものの、海外情勢の不確実性などの影響を受け、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、鉄道事業においては、沿線を巡って楽しんでいただけるよう、各種イベントを実施したほか、沿線の観光資源をPRすることで、国内だけでなく国外からの旅客誘致にも取り組みました。流通業においては、山陽百貨店で新規店舗の導入や人気催事の開催を通じてさらなる収益拡大に努めました。また、不動産業においては、分譲マンション事業を積極的に推進しました。

この結果、当上半期の成績は3ページ以下に記載のとおりとなり、去る11月8日開催の取締役会におきまして、中間配当を1株につき15円で実施することを決定させていただきました。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援・ご協力の賜と厚くお礼を申しあげる次第でございます。

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善がみられるものの、少子高齢化や人口減少の進行や国内需要の停滞など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと思われまます。

このような状況に対処するため、今年度から2021年度までの中期経営計画の5つの基本戦略である「各事業の連携強化による企業価値の向上」、「沿線活性化に向けた取り組みの推進」、「非鉄道事業分野での収益基盤の着実な拡充」、「安全・安心の確立とサービスの向上」、「健康で明るく活き

活きと働ける職場環境の整備」に基づき、各種施策を継続的に実施してまいります。

運輸業のうちの鉄道事業におきましては、世界文化遺産である姫路城をはじめとする沿線観光地の魅力や行楽イベントをSNSやさまざまなツールを利用し、国内外のお客さまに広く発信するとともに、各種企画乗車券の販売強化により、さらなる収益拡大をはかります。設備面におきましては、引き続き大塩駅のバリアフリー化工事を推進するほか、6000系車両への更新等を通じて、さらなる利便性・快適性の向上をはかります。また、変電所や列車無線の更新工事にも取り組むなかで、安全性の維持・向上にも努めてまいります。

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店では、食料品売場や婦人雑貨売場等へ魅力的なテナントを導入し、商品力のさらなる強化をはかってまいります。また、定期的に多様な催事を開催し、今後も幅広いお客さまにご支持いただけるよう、努めてまいります。

不動産業につきましては、分譲事業において、大阪府守口市および加古川市で新たな分譲マンション計画を進めるほか、引き続き神戸市須磨区および西宮市での分譲マンションの販売に注力してまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、飲食業において、沿線内で新規店舗の開店を通じてさらにご利用していただきやすい店舗づくりを進め、収益拡大に努めます。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者に課せられた社会的使命を果たしていくとともに、環境対応やコーポレートガバナンス体制の一層の強化をはかるなかで、今後もさまざまな分野で積極果敢に挑戦し、さらなる山陽電鉄グループの発展に努めてまいる所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 上門 一裕

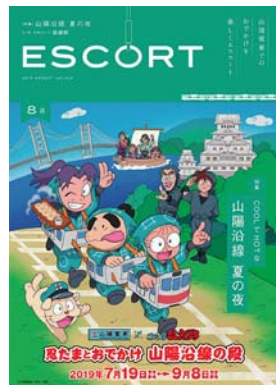
トピックス

運輸業

鉄道事業におきましては、4月には須磨浦山上遊園と連携した「敦盛桜」を、9月にはジャズと灯りがテーマの沿線イベント「たかさご万灯祭」において、「山陽 ジャストレイン」を催すなど、引き続き行楽客の誘致に努めました。また、沿線グルメを特集した「ぶらり〜わざわざグルメ特別版〜」を発行するなど、沿線情報の発信の強化をはかりました。このほか、アニメ「忍たま乱太郎」とコラボレーションシスタンプラリーなどを実施したほか、サッカーやラグビーなどのスポーツイベントをPRするなど、沿線のさらなる活性化に注力しました。

設備面におきましては、引き続き6000系車両への更新や東二見駅・飾磨駅での待合室新設、山陽明石駅・飾磨駅のトイレ改良など、お客さまへのサービス向上をはかりました。また、東垂水駅東方の法面防護工事に取り組んだほか、大塩駅のバリアフリー化工事にも着手しました。

運輸業全体の営業収益につきましては、消費税率引き上げに伴う先買いの影響もあり、前年同期に比し1.6%増の10,118百万円となりました。



忍たまとおでかけ山陽沿線の段
(ESCORT 8月号)



忍たまとおでかけ1dayチケット



忍たまとおでかけ 山陽電車コラボロゴ



飾磨駅 待合室

流通業

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店において、紳士服売場に「アクアスキュータム」を、食料品売場に「あなご料理 柊」、人気和菓子店「大黒屋丹治」といった地元商品を扱う店舗を新たに導入することで、独自性やブランド力の強化をはかりました。また、「日動画廊洋画名品展」などさまざまな美術催事を通して、消費税率引き上げ前の高額品の購入需要の取り込みに努めました。

流通業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し2.7%増の10,909百万円となりました。



アクアスキュータム



大黒屋丹治

トピックス

不動産業

不動産業におきましては、分譲事業で、引き続き西宮市で「ルネ西宮仁川」、神戸市須磨区で「シエリア須磨鷹取」の建設・販売に注力したほか、新たに大阪府守口市での分譲マンションの建設に着手しました。

不動産業全体の営業収益につきましては、分譲規模の差や前年に取得した賃貸物件の収入が通期で寄与したことなどにより、前年同期に比し39.7%増の2,444百万円となりました。



大阪府守口市の分譲マンション

レジャー・サービス業



SANYO AKASHIツインビジョン

レジャー・サービス業におきましては、ケンタッキー・フライド・チキンの各店舗でキャンペーンに積極的に取り組んだほか、山陽明石駅のコンコース部分にデジタルサイネージを設置するなど、新たな広告媒体の販売に注力しました。

レジャー・サービス業全体の営業収益につきましては、一部喫茶店の閉店等により、前年同期に比し1.4%減の995百万円となりました。

その他の事業

その他の事業におきましては、一般労働者派遣業等で、積極的な営業活動を通じて外部顧客の獲得に努めたため、営業収益は前年同期に比し8.2%増の673百万円となりました。

以上により、当中間期の営業収益は25,142百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は2,431百万円（前年同期比26.6%増）、経常利益は2,463百万円（前年同期比27.6%増）となりました。この結果、中間期の親会社株主に帰属する純利益につきましては、1,662百万円（前年同期比27.9%増）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	営業収益 (百万円)	構成比 (%)
運 輸 業	10,118	40.3
流 通 業	10,909	43.4
不 動 産 業	2,444	9.7
レジャー・サービス業	995	4.0
そ の 他 の 事 業	673	2.6
合 計	25,142	100.0

中間連結決算の概要(要旨)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表

(2019年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	16,334	流動負債	21,070
固定資産	81,397	固定負債	35,140
		負債合計	56,210
		(純資産の部)	
		株主資本	38,368
		その他の包括利益累計額	2,090
		非支配株主持分	1,062
		純資産合計	41,521
資産合計	97,731	負債純資産合計	97,731

四半期連結損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

科 目	金 額
	百万円
営業収益	25,142
営業費	22,711
営業利益	2,431
営業外収益	227
営業外費用	196
経常利益	2,463
特別利益	339
特別損失	330
税金等調整前四半期純利益	2,471
四半期純利益	1,731
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,662

連結業績等の推移

区 分	第128期 2016年度	第129期 2017年度	第130期 2018年度	第131期中 2019年度中間
営業収益(百万円)	47,938	47,299 (注3)	51,475	25,142
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益(百万円)	2,115	2,319	2,285	1,662
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	95.17 (注1)	104.35	102.86	74.80
1株当たり配当金(円)	5.0	25.0 (注2)	27.5	15.0
総資産(百万円)	94,924	97,010 (注4)	98,011	97,731

(注1) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、第128期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(注2) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり配当金については、株式併合後の金額を記載しております。

(注3) 第129期連結会計年度まで「営業外収益」に含めておりました株式会社山陽百貨店のテナント賃料および催事手数料を前連結会計年度より「営業収益」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、第129期の営業収益の数値を組替えて表示しております。

(注4) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を前連結会計年度より適用しており、第129期に係る「総資産」については当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

グループの概要

(2019年9月30日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運輸業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流通業	百貨店業、コンビニエンスストア業、売店業
不動産業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理・営業管理業他

連結対象会社

連結子会社17社

- 株式会社山陽百貨店
- 株式会社山商
- 山陽バス(株)
- 株式会社山陽アド
- 株式会社山陽フレンズ
- 株式会社日本ワークシステム
- 須磨浦遊園(株)
- 山陽アメニティサービス(株)
- 大阪山陽タクシー(株)
- 山陽タクシー(株)
- 株式会社舞子ホテル
- 山電サービス(株)
- 山電不動産(株)
- 株式会社山電情報センター
- 株式会社山陽エージェンシー
- 株式会社山陽友の会
- 山陽デリバリーサービス(株)

持分法適用関連会社1社

- 姫路再開発ビル(株)

会社の概要

(2019年9月30日現在)

創 立	1907年7月2日 (前身の兵庫電気軌道(株))
設 立	1933年6月6日
資 本 金	10,090,290,158円
発行済株式の総数	22,330,598株
株 主 数	8,438名
本 社	神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
事 業 内 容	(1)鉄道事業 (2)不動産事業
従 業 員 数	連結 1,970名 単体 727名
T E L	078-612-2032

役員状況

(2019年9月30日現在)

代表取締役社長	上 門 一 裕	取締役	長 尾 真
代表取締役専務取締役	中 野 隆	取締役	金 谷 明 彦
専務取締役	吉 田 育 朗	常任監査役(常勤)	守 屋 治
常務取締役	荒 木 素 直	監 査 役(常勤)	大 野 峰 雄
常務取締役	米 田 真 一	監 査 役	藪 本 信 裕
取 締 役	藤 原 崇 起	監 査 役	勝 田 達 規

株式についてのご案内

株主優待のご案内

所有株式数	株主優待券 電車乗車証 (切符型)	電車・ 山陽バス 共通乗車証	グループ・ 沿線施設 株主優待券
100株～199株	2枚	—	1冊
200株～599株	4枚		
600株～999株	8枚		
1,000株～1,999株	12枚		
2,000株～2,999株	24枚		
3,000株～3,999株	48枚		
4,000株～4,599株	60枚	1枚	
4,600株～39,999株	4枚		
40,000株～99,999株			2枚
100,000株～199,999株			3枚
200,000株以上			5枚

- ① 電車乗車証(切符型)、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車証(切符型)は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは以下の路線を除く全線でご使用いただけます。
・明石市コミュニティバス路線・高速バス路線(有料道路路線を含む)
- 2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- 3) 株主優待の有効期間
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ諸施設や当社沿線の観光施設などをご利用いただける優待券をお付けしております。

株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 郵便物送付先 および照会先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031
- 公告方法 電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <http://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>

※特別口座とは?

2009年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。

なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受取りいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座へ振替えていただきますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続きに関しましては、三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

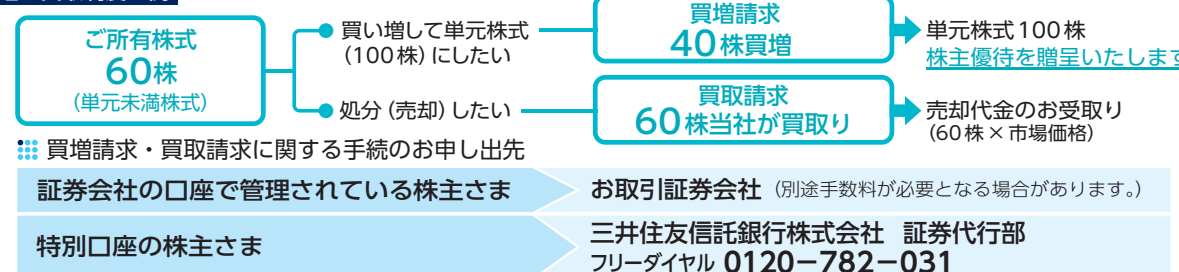
単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(100株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

買増・買取制度の例



配当金を配当金領収証でお受取りの株主さまへ

配当金は、株主さまご指定の金融機関口座(ゆうちょ銀行の口座を含む。)またはお取引のある証券会社口座でお受取りすることができます。ゆうちょ銀行の配当金領収証払を選択されている株主さまにおかれましては、配当金のお受取り忘れや配当金領収証の紛失のおそれがない金融機関口座等でお受取りへの切り替えをぜひご検討ください。

配当金のお受取り方法の変更をご希望される場合は、以下へお問い合わせください。

証券会社の口座で管理されている株主さま

お取引のある証券会社へお問い合わせください。

特別口座の株主さま

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

マイナンバーに関するご案内

株式の税務関係の手続(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)のため、株主さまからマイナンバーをお届出いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。



山陽電気鉄道株式会社

〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
<http://www.sanyo-railway.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



ミックス
責任ある水産資源を
使用した紙

FSC® C011373